

一 般 質 問 総 括 表

(令和元年6月議会定例会)

No.1

氏名	番号	質問事項	質問内容	備考
中 村 忠 行	1	県立新庄南高等学校金山校への支援について	<p>① 県立新庄南高等学校金山校の存続について、町として積極的に関わる考えか。また、町からの支援策は考えているか。また、県への要望としては、存続に向けてどのようにアピールする考えか。(最上地区の県立高校再編整備計画)</p> <p>② 他の自治体では、公設民営塾や公営塾、資格取得支援(左沢高等学校)を行っているところがあるが。(過疎債を活用したソフト事業等)</p>	
	2	随意契約の透明性について	<p>① 工事又は製造の同種の請負に、選定業者の偏りがあるのではと不信感をもたれている方がいる。随意契約の公表は行っているのか。また、少額随意契約で、平成30年度に複数回請負している業者や、過去にわたり同種の請負に特定の業者が少額随意契約を行っている事例はあるのか。</p> <p>② 少額随契において競争性や透明性に配慮した発展的な取組として、オープンカウンター方式が推進されているが、町では取り組むことは出来ないか。</p>	
栗 田 保 則	1	町長の4選出馬の考えを伺う。	<p>鈴木町長の3期目の任期も1年たらずで満了となる。政策・財政に精通している町長ならではの独自の政策の具現化が進み、町の発展及び活性化につながるものと期待をしている。</p> <p>しかしながら、昨年の豪雨災害復旧費、小中学校エアコン整備への補助率の低下、また交付税措置はあるものの過疎債の元利償還が始まるなど財政負担が大きくなり、中央公民館建設が延期になった。</p> <p>町行政のトップとして、財政難を乗り越り着実に町政を前進させるための責任がある。来春の4選出馬を期待するが、考えを伺いたい。</p>	

一 般 質 問 総 括 表

(令和元年6月議会定例会)

No.2

氏名	番号	質問事項	質問内容	備考
	2	テレビ難視聴地区大規模改修について	<p>NHK山形放送は、町にあるテレビ難視聴地区約290世帯5組合の施設を光ファイバーケーブルへの大規模改修工事を令和元年度から各組合ごとに順次実施する。田茂沢・安沢、中田、漆野の3組合が今年度着工2年度完成、金山、有屋の2組合が3年度着工4年度完成の予定となっている。工事初年度は入札業者の指定や組合への説明会等で次年度完成払いであるが負担も大きい。</p> <p>実施年度に応じて支援策を具体的に定め、予算措置等を含め適切に対応していくという、町の考えに変わりはないのか伺いたい。</p>	
大場洋介	1	人口減少打開のための子育て世代への支援の拡充について	<p>① 現時点での評価とこれからの具体策は。</p> <p>② 放課後学童保育の料金を含めた質的な整備が必要ではないか。</p>	
	2	高齢者の医療費負担の軽減について	<p>後期高齢者を含む高齢者医療費の負担は、特に経済的に困窮している高齢者にとって大きな負担となっている。</p> <p>町独自の具体的な軽減措置は考えられないか。</p>	
沼澤道也	1	地域おこし協力隊のこれから	<p>① 現時点での活動実態と評価は。</p> <p>② 今後の採用・活用の考え方は。</p>	
	2	インバウンドの取り組みは	<p>① 受け入れ実態はどのようになっているのか。</p> <p>② 交流活動の金山型新展開策が必要な時期と考えるが。</p>	

一 般 質 問 総 括 表

(令和元年6月議会定例会)

No.3

氏名	番号	質問事項	質問内容	備考
星川智子	1	貸工場に関連する契約について	<p>① 今年5月の連休前から、米の娘家でラーメンを提供するようになった。この件について住民側からも意見を頂き、議会でも議論がなされた。当初、第二貸工場を建設する前に受けた町側の説明では、米の娘家の飲食スペースは町内の飲食店とは競合しないような形で、金山産のニラと米の娘豚を使った餃子のみを提供し、餃子定食以外は提供しない約束を交わしているとのことであった。現在は町が説明した内容とは大きく違い、餃子定食以外にも多くのメニューを提供している。</p> <p>このことを町はどうとらえているのか。</p> <p>約束違反、契約違反とは考えないのか伺いたい。</p> <p>② 大商金山牧場は第二貸工場建設当時すでに金山町の企業であったことから、“企業誘致”ではなく、“企業投資”に当たるのではないかとの声が町民から届いている。</p> <p>貸工場であるにもかかわらず、税金を使い店舗を併設してしまったことは住民に不公平感を与えてしまった。税金で建てた店舗には縛りがある事をもう一度確認する必要があるのではないか。</p> <p>餃子定食以外は提供しないよう町が要求する必要があるはずだが是正は求めないのか。</p> <p>③ 現在町が民間と契約を交わす場合どのような手順になっているのか。</p> <p>そもそも、町が進める重要な契約を結ぶ際の体制が整っていないのではないのか。先のガン特異的揮発性バイオマーカー同定研究事業についても、3年のはずが2年で終了したが、これも契約内容に町の意向が盛り込まれていなかったためではないか。</p> <p>このような多額の税金が使われる大きな事業には、法曹関係者を雇い、そつのない契約を結ぶのが望ましいのではないのか。</p>	

一 般 質 問 総 括 表

(令和元年6月議会定例会)

No.4

氏名	番号	質問事項	質問内容	備考
	2	定住促進住宅建設の休止について	<p>高橋浩樹前議員が3月予算委員会で質問していたが、条件付き土地の売却という案に同感である。定住促進住宅用地は人口減少対策の一環として取得したものであるため、安易に休止してよい施策ではなく、財源確保ができなければ知恵を絞り推し進めなければならない。</p> <p>当初予算の概要から見て、今後10年は極めて厳しい財政状況であり用地利用も望めないため、家族向けの用地は机上分譲し停止条件を付して格安で売却するなど、定住促進につながる新たな方法を模索してはどうか。</p> <p>現時点で民間への売却は視野に入れているのか。</p> <p>そもそも、実現の難しい計画を根拠に土地を購入することに問題があるという住民の指摘もある。</p>	
寒河江宏一	1	金山町が進めて来た公営住宅事業の成果と今後について	<p>町では、人口減少対策のひとつとして平成24年度から「街なか公営住宅」事業、平成27年度からは「定住促進住宅」事業の用地の取得や基本設計まで出来ている。</p> <p>次の4点について伺う。</p> <p>① 平成24年度から進めて来た「街なか公営住宅」施策の事業費について伺う。</p> <p>② 現在の入居状況等について伺う。</p> <p>③ 24年度に建築された「街なか公営住宅」は、7年6ヶ月過ぎると町では売却出来るが、売却価格等について伺う。</p> <p>④ 十日町地区に予定をしている「定住促進住宅」事業や「街なか公営住宅」事業等の町が進めようとしている定住促進を目的とする今後の公営住宅施策について町長の考えを伺う。</p>	
			以下余白	